

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

31年1月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	83,325	83,325	213,135	213,135	29,512	122,214	6,209	2.82	2.82	1.74	1.74
19歳以下	1,096	8,361	3,373	21,264	352	1,685	71	3.11	23.75	2.00	12.62
20～24歳	7,702	9,371	19,485	23,898	2,485	9,743	429	3.10	3.77	2.00	2.45
25～29歳	11,591	9,307	29,598	23,730	3,713	14,795	595	3.12	2.51	2.00	1.60
30～34歳	9,593	8,936	25,348	22,891	3,078	12,843	506	3.12	2.90	1.97	1.78
35～39歳	7,876	8,023	20,810	20,619	2,632	11,043	527	2.99	3.05	1.88	1.87
40～44歳	8,087	7,418	20,970	19,054	2,921	12,207	665	2.77	2.54	1.72	1.56
45～49歳	8,560	6,965	22,971	17,893	3,412	14,464	882	2.51	2.04	1.59	1.24
50～54歳	7,005	6,885	19,606	17,664	2,813	12,564	709	2.49	2.45	1.56	1.41
55～59歳	6,337	6,880	16,592	17,646	2,406	10,449	606	2.63	2.86	1.59	1.69
60～64歳	5,873	5,893	15,395	15,019	2,286	10,191	577	2.57	2.58	1.51	1.47
65歳以上	9,605	5,286	18,987	13,457	3,414	12,230	642	2.81	1.55	1.55	1.10

年齢計	83,325	83,325	213,135	213,135	29,512	122,214	6,209	2.82	2.82	1.74	1.74
24歳以下	8,798	17,732	22,858	45,162	2,837	11,428	500	3.10	6.25	2.00	3.95
25～34歳	21,184	18,243	54,946	46,621	6,791	27,638	1,101	3.12	2.69	1.99	1.69
35～44歳	15,963	15,441	41,780	39,673	5,553	23,250	1,192	2.87	2.78	1.80	1.71
45～54歳	15,565	13,850	42,577	35,557	6,225	27,028	1,591	2.50	2.22	1.58	1.32
55歳以上	21,815	18,059	50,974	46,122	8,106	32,870	1,825	2.69	2.23	1.55	1.40

年齢計	83,325	83,325	213,135	213,135	29,512	122,214	6,209	2.82	2.82	1.74	1.74
44歳以下	45,945	51,416	119,584	131,456	15,181	62,316	2,793	3.03	3.39	1.92	2.11
45歳以上	37,380	31,909	93,551	81,679	14,331	59,898	3,416	2.61	2.23	1.56	1.36

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。